

(公財) 兵庫県国際交流協会主催  
日本語教師対象オンライン研修

参加  
無料

# 日本語教師のための

Challenge!

# 地域日本語教育研修

当協会では、令和1年度より「兵庫県地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」に取り組んでおります。事業の一層の充実に向けて、地域日本語教育分野で活躍される人材を更に増やしていけるよう、日本語教師あるいは同等の教室活動をしておられる方々を対象に研修会を開催いたします。今年度は、「生活者としての外国人」をめぐる日本の言語政策を概観したうえで、成人を対象とした地域日本語教育現場での教授法や教室活動について一緒に考えていきたいと思っております。皆さまのご参加をお待ちしています。

6月25日(金)  
18:00-20:30

## 地域日本語教育とその教授法

岩田 一成氏 (聖心女子大学 教授)

7月2日(金)  
18:00-20:30

## 兵庫県の取り組みと、教材・教室活動

(公財)兵庫県国際交流協会

7月9日(金)  
18:00-20:30

## 外国人のリテラシー課題と「生活の漢字」

— QOL の向上を目指して —

新矢 麻紀子氏 (大阪産業大学 教授)

## 講師紹介

### 岩田 一成氏

聖心女子大学 日本語日本文学科 教授。大学卒業後、日本語教師として青年海外協力隊に参加（中国内蒙古自治区派遣）。国際交流基金日本語国際センター、広島市立大学を経て現職。大学院生のときからボランティア日本語教室に通っている。関西人。「でっかい抽象論よりも、細かくても具体的な話が好きです」とのこと。

著書『にほんごこれだけ！』『日本で生活する外国人のためのいろいろな書類の書き方』  
『読み手に伝わる公用文:(やさしい日本語)の視点から』ほか。

### 新矢 麻紀子氏

大阪産業大学国際学部教授、生活の漢字をかんがえる会

大学では日本語教員養成が中心業務。地域日本語教育とのかかわりは1992年から。

「全ての外国人に日本語学習の機会が保障される社会づくりを目指して活動しています。近年の最大関心は移住女性の第二言語リテラシー保障です」とのこと。

お仲間と「生活の漢字をかんがえる会」を立ち上げ、「生活の漢字教室」を運営。『みんなの日本語 漢字 初級Ⅰ,Ⅱ』『新にほんご<生活の漢字>漢字み〜つけた』共著。

これまで、文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業企画・評価会議委員、ひょうご多文化共生社会推進懇話会構成員等を歴任。

## お申込み



定員 …………… 40名

対象 …………… 有資格日本語教師、または同等の知識・経験を持ち、兵庫県の「生活者としての外国人」への日本語教育に関心をお持ちの方（現在携わっておられる方を含む）

※申込多数の場合、兵庫県内在住、在勤、在学のいずれかに該当する方で、3回とも参加できる方を優先します。

申込方法 ……… ホームページ、または下のリンクか QR コードからお申し込みください  
<https://bit.ly/3uglgna>

※締切 6月20日(日) 定員に達し次第、受付終了

問い合わせ先 … (公財)兵庫県国際交流協会 多文化共生課

TEL:078-230-3261

メール:nihongo あっとマーク net.hyogo-ip.or.jp